

市民の森

特徴

大阪湾・関西国際空港を臨み、野外ステージ（シェルシアター）や体験学習施設（自然遊学館）を設置し、海辺にあって緑豊かな遊歩道を散策できる。

概要

名称：市民の森

所在地：貝塚市二色三丁目 26

公園種別：都市計画公園（近隣公園）

面積：2.5623ha

供用開始年月日：平成5年10月23日

都市計画決定：平成年3月8日、2.56ha

都市計画法上の規制等：第一種住居地域

防災機能：なし

建蔽率：1.7414%

公園内の主な建物・設備

- ・教育研究センター（教養施設） 1 箇所 床面積 286.7 m² 鉄骨造
- ・シェルシアター（教養施設） 1 箇所 床面積 106.34 m² 鉄筋コンクリート造
- ・調整室（教養施設） 1 箇所 床面積 10.40 m² 鉄筋コンクリート造
- ・トイレ（便益施設） 1 箇所 床面積 42.77 m² 鉄筋コンクリート造
- ・池水（トンボ池・壁泉）
- ・ベンチ 7 基
- ・四阿 1 基
- ・クジラ型すべり台 1 基
- ・総合遊具 1 基
- ・スプリング遊具 2 基

備考

教育研究センター（旧 関空交流館）は空部屋等なく、他用途に使用することはできません。

事業開始後も、市民の森を活用した市の行事等は優先して実施させていただく場合があります。



多目的広場



芝生部分有効活用面積 約 3000 m²
写真はフリーマーケット開催時の様子

シェルシアター



客席 300 席

照明や音響設備も備え、野外ステージイベントのほか、写真のように貝殻の内側を利用して上映会を行うこともできる。

教育研究センター



貝塚市教育委員会所管

建設時は関空交流館として使用されていたが、現在は教育研究センターとして、教職員の研修や教育課題の研究などの事業を行っている。空部屋はないため、今回のサウンディング調査における提案事業の対象外。

駐車場

身障者用ふくめ、24台駐車可能。自然遊学館利用者と共同。教育研究センターは駐車場を別に設けている。

トイレ棟

男子トイレ 小便器3ヶ所、大便器2ヶ所

女子トイレ 大便器4ヶ所

多目的トイレ 1ヶ所

自然遊学館



開館時間 午前9時～午後5時（4月～10月までは土日のみ午後7時30分まで）

休館日 毎週火曜日

貝塚市教育委員会社会教育課所管

公園敷地内ではないが、近接した博物館施設。貝塚市の自然を広く理解することを目的に設立。建物は市内で発見されたアンモナイトの化石をもとにデザインされている。二色の浜、近木川、里山、和泉葛城山に住む動植物を標本、飼育、写真で紹介している。

開館当時は2階にイタリアンレストランがあったが、閉店後、現在は自然遊学館の倉庫として使われている。あらたな事業展開が見込まれば、2階を活用することも可能。